

平成30年度第5回理事会議事録

日時：平成30年9月19日（水）18時30分～20時30分
会場：（一社）大阪府理学療法士会 生涯学習センター事務所
出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、木村
書記：木村

【議題】

1. 承認事項

特になし

2. 報告事項

特になし

3. 審議事項

- 1) 新人教育プログラムC項目生涯学習センターホームページ 講義資料掲載の件（資料）
芳本局長より資料の通り説明があった。

C項目の研修で使用された講義資料を講師の許可のもと事前に生涯学習センターHPに掲載し、受講者がダウンロード可能となる体制について役員の承認を得た。
ただし資料に関しては、講師に著作権上の承諾を得た上で、担当部員が内容を精査し掲載することとする。

この本体制は平成33年度まで有効とし、翌年度以降は見直しが必要である。

- 2) 大阪府理学療法学会 優秀演題賞規定について（資料）

千葉理事長より資料の通り説明があった。

対象は優秀演題6演題とし、評価項目は日本理学療法士協会の規定に則して実施する。
選出方法は2段階で行い、合計点数の上位12演題（センターでは全演題数の約10%）を選出し査読後12演題をセッションに分けて発表する。規程の用語に一部変更があったが内容の通り役員の承諾を得た。

なお、選出された12演題については、将来性を加味して表彰授与をおこなうこと、6演題選出後の授賞等詳細については今後も継続審議とする。

4. その他

特になし

5. 理事懇談会

- 1) 会員サービス向上に向けて、HPのシステム向上化を検討する。来年度業者委託の予算計上と業者の選別を実施予定。目的は担当部署からの入力や、会員からのクレジット手続きなど決済方法の選択などHP活用を拡大するため。

また、広報部の増員についても検討された。

- 2) 府士会ニュースを通じて会委員向け広報活動を活性化することについて。

センター専属の府士会ニュース編集担当者を選出する。府士会ニュース編集担当者と協力し、センターの活動をアピールできる広報活動について検討された。

- 3) 学術誌の発行準備について

業務分掌表について資料の通り説明があった。

紙面の掲載を反映させる戦略として研究助成事業を設ける。担当部署は学術誌編集部が行い規約を設定し公募などの管理業務を行うことについて検討された。

- 4) 市区町村の生涯学習事業の促進のため支援事業を行うことについて

生涯学習センターから市区町村の生涯学習活動のために支部に人員配置と役割を設けることについて検討された。